

2025.2.28 -



LION Digital Transformation

組織紹介資料

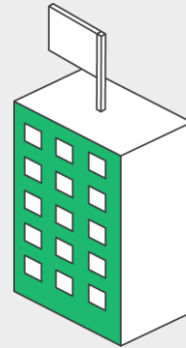
今日を愛する。

LION

Lion Corporation.

創業

133年



石けんとハミガキから始まったライオンは、
1891年の創業以来、より良い習慣づくりを提案してきました。

事務所・拠点

国内

事業所 12
オフィス 6 拠点
研究所 2 拠点
工場 4 拠点



関係会社
9

海外

11 拠点



従業員数



7,654名

※グループ連結
※2024年12月31日現在

連結業績

売上高

4,129 億円

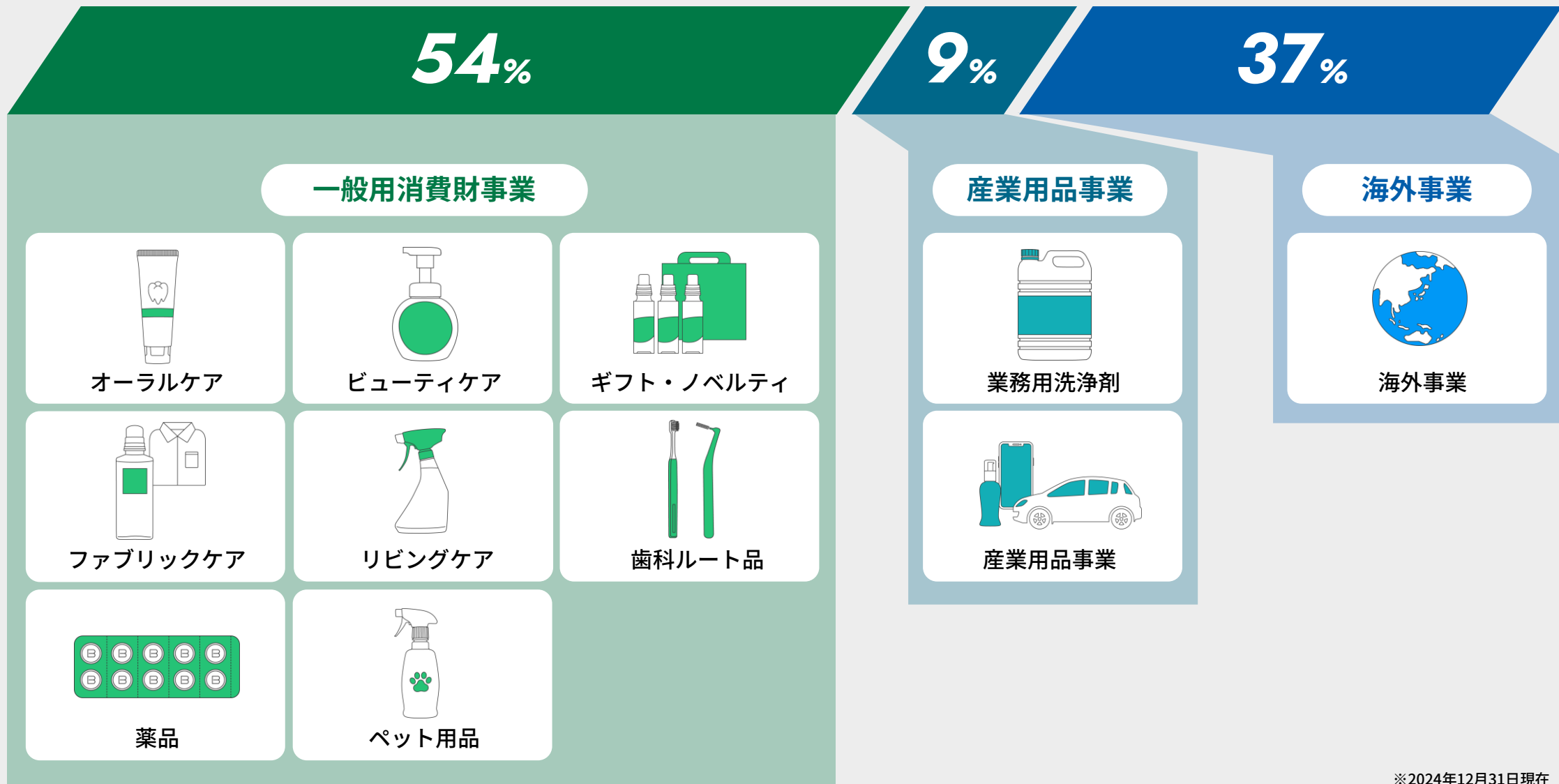
事業利益

263 億円



※2024年 国際財務報告基準（IFRS）

※事業利益は、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除したもので、恒常的な事業の業績を測る当社の利益指標です。



※2024年12月31日現在

経営ビジョン

次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ

当社グループは、2030年に向けた経営ビジョン
「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ」
を掲げています。

ビジョン実現にむけ、パーパスを起点とした経営を
一層強化し、サステナブルな社会への貢献と
事業の成長を目指すべく中長期経営戦略フレーム
「Vision(ビジョン)2030」を策定。

アジアを中心に習慣づくりを通じた社会価値、
経済価値の創出を目指します。

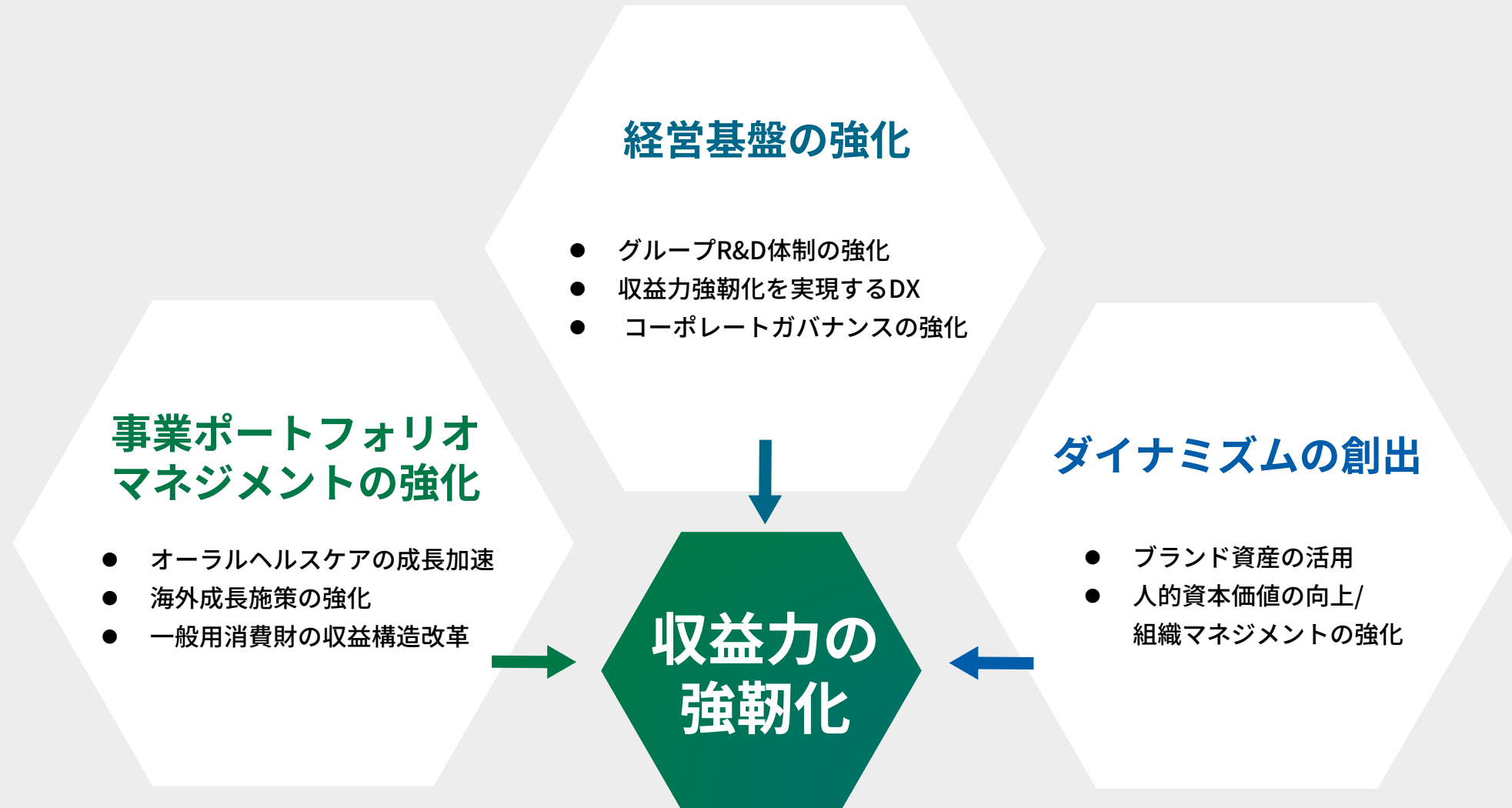


パーパス

ReDesign

より良い習慣づくりで、人々の毎日に貢献する

「Vision20302nd STAGE」における、 収益力の強靱化に向けた3つの基本方針



デジタルの力で、新しい時代の習慣を作る。

ライオンには、130年以上にわたり真摯にモノづくりと習慣づくりに向き合ってきた歴史があります。例えば、社内ではハミガキに使われるミントの香料開発。ファーマーの技術と努力が質の高い天然ミントを育て、社内で育成されたフレーバリストが経験と技によって香りを開発しています。社外では、90年以上にわたって全国小学生歯みがき大会の実施など、より良い習慣を提案してきました。

その伝統を継承しつつ、デジタルによる新しい時代の習慣づくりが我々の次の課題です。現在、生活者の隣には24時間365日スマホがあり、テクノロジーに触れる毎日です。そして、ライオンの研究開発部門は、口腔内に関する膨大なデータを持っています。時代によるライフスタイルの変化とライオンの蓄積にテクノロジーをかけ合わせれば、モノだけではなく、今までになかったまったく新しいプロダクトを生み出せる可能性があります。そしてそれは、今後のライオンにとって必要不可欠な機能でもあると感じています。

2023年、戦略企画、情報システム、データサイエンスの3つのグループからなるデジタル戦略部が発足しました。組織のしがらみに左右されない、三位一体スピーディーな組織運営を実現していきます。私たちが持つテクノロジーは、ライオンのモノづくりの成長とより確かな習慣づくりに貢献をしていきます。それは、ライオンを次のステージに押し上げることだと私は信じています。

執行役員

全社デジタル戦略担当、デジタル戦略部担当

中林 紀彦

日本アイ・ビー・エム株式会社においてデータサイエンティストとして顧客支援に従事。

株式会社オプト、SOMPOホールディングス株式会社、ヤマトホールディングス株式会社の執行役員を歴任し、2024年4月にライオン株式会社の執行役員に就任。

LION DIGITAL TRANSFORMATION



データやテクノロジーを駆使して
「良い習慣づくり」のために「習慣を科学する」

行動や習慣を、デジタル技術やデータサイエンスを使って
「習慣を科学する」ことで、人々のより良い習慣づくりに貢献する
新しい製品・サービスを創出していきます。

01



データ基盤整備による 未来予測型経営

デジタルを活用して、過去実績・将来予測に基づく施策・改革のマネジメントを可能にし、2nd STAGE実現の蓋然性を高めます。

02



DX民主化による オペレーショナル・エクセレンス

個の成長に加え、全社員対象のスキル別育成プログラムを実施することでリテラシー向上を図り、業務管理や運用効率化による競争優位を獲得します。

03



デジタル活用による 重点領域強化

デジタルプラットフォーム整備によるオーラルヘルスケア事業支援を実施。重点事業領域拡充に向けて、柔軟でスケーラブルな基盤構築に加え、データ活用によるユーザー体験の向上を実現します。

デジタル戦略部



戦略企画グループ

Mission

- 国内外ライオングループ全体におけるDX戦略の策定・実行
- ライオングループ全体のDX人材育成
- デジタル戦略部員の能力開発



情報システムグループ

Mission

- ビジネスの加速支援
- ビジネスにおけるリスクの低減
- それらを実現するためのITインフラを構築・運用

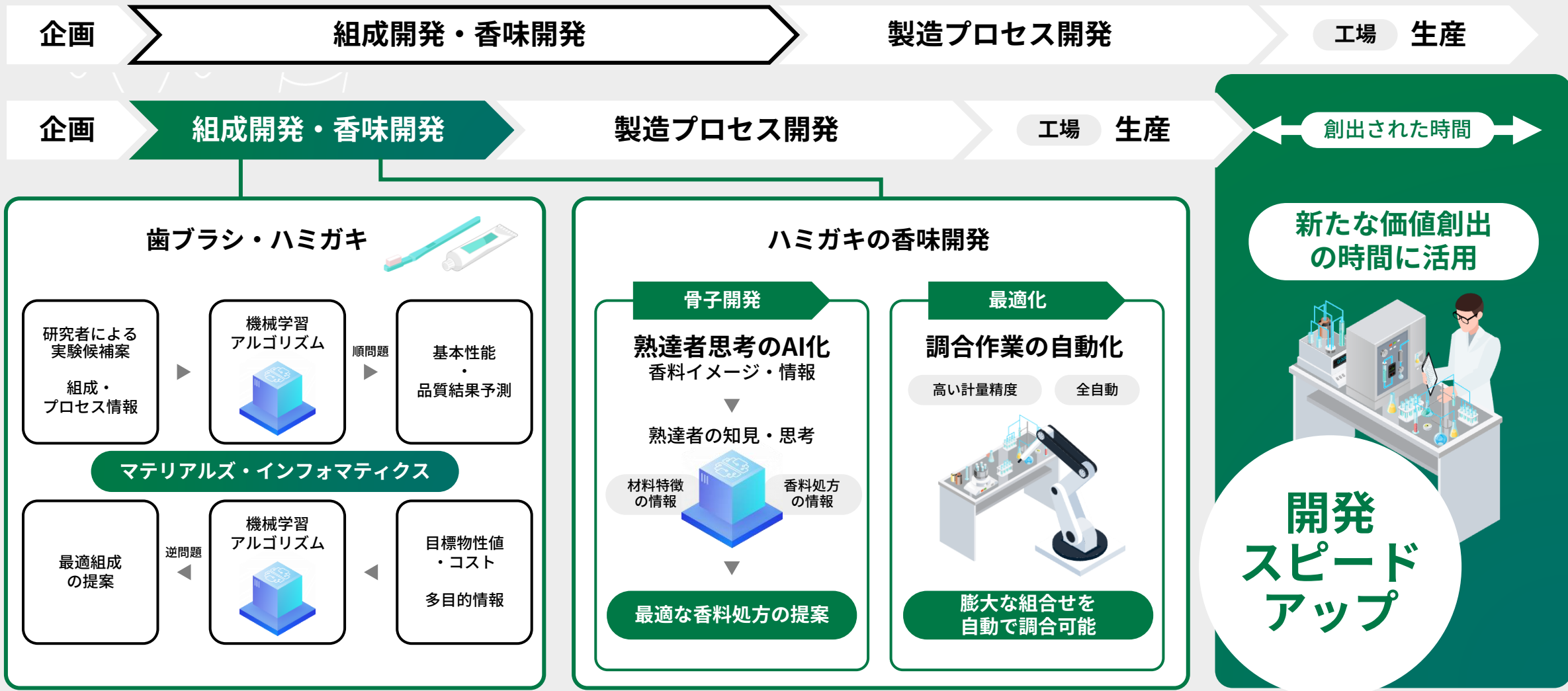


データサイエンスグループ

Mission

- 専門家集団として、データ分析関連業務全般を実行・支援
- 先端デジタル技術を活用したシステム開発・導入・施策を提案し実行

データと研究員の知見を デジタル融合させた新しい業務体験



LION AI Chatの内製開発



機密性の高い社内の情報を
安全に取り扱うため

内製での開発を選択

世の中の技術進歩が速い中で、
比較的自由に技術検証を実施するため

社用
webアプリ

登録なく
誰でも使える



各クラウド事業者の契約準拠 & データの安全性確保

LION AI Chatでは

データが2次利用されない

データが外部から閲覧されない

社給PC LIONET

ブラウザ接続 Edge, Chromeなど

※左サイドバーからテンプレートが選択できます！

機密情報は入力可能です。個人情報等のデータの取扱については、LION AI Chatガイドラインに則り適切にご利用ください。

メッセージ送信

会話のクリア

一般的なブラウザ起動

各自で
ログインや
規約への
同意が必要

各AIサービスの通常利用では

⚠ 学習データに2次利用される

⚠ 外部環境にデータが保存される

コアとなる2つの仕組み

人事制度



等級



報酬



評価

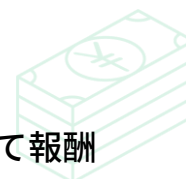
等級制度

職務もしくは役割の大きさによる等級とし、年功的な要素を排除。
マネジメント階層とエキスパート階層のどちらにすすむかを自分で
選ぶことができます。



報酬制度

各等級の職務サイズに対して、外部報酬水準と照らし合わせて報酬
水準を設定します。



評価制度

成果（結果・プロセス）とし、定義書に定められる役割を果たせたか
どうかを評価します。



コアとなる2つの仕組み

成長支援施策



**プロ人材育成
(職群)**



**キャリア
自律支援**

職群とは



より専門性が高い人材を獲得・育成するため、専門領域を明示したキャリアパスや専門領域別の育成を実施していく枠組みです。

キャリア自律支援



チャレンジを後押し&不安を軽減しながら従業員のキャリア自律・キャリア実現をサポートします。

テレワーク制度

「自宅または上長が認めた場所、ネットワーク接続ができ、出社指示があった場合に出社が出来る」といった条件を満たした場合制度活用できます。

テレワーク支援

テレワーク勤務を行った場合、テレワーク手当として支給します。

フルフレックス制度

業務効率向上や健康管理増進を目的として、出社・退社時刻を選択できます。コアタイムは無しで、1日4回まで中抜けも可能です。
※1日の最低就業時間は30分。

休暇制度

年間休日124日

年次有給休暇

リフレッシュ休暇

特別有給休暇

生理休暇

積立休暇

リスタート休暇

配偶者転勤時サポート制度

共働きの当社従業員において配偶者が国内・国外に転勤になった際、勤務地変更・帯同休職・帯同退職のいずれかを選択できる制度です。勤務地変更は異動可能な職務があった場合に限りです。また、帯同退職は再入社が確約されます。

例

配偶者（他社）

従業員

海外転勤（シンガポール）
決定

ライオンの配偶者転勤サポート制度にて
シンガポール転勤を申請。
海外拠点に異動可能な職務があり、
転勤が実現!!

※職種によって適用されない制度があります。デジタル戦略部員はすべての制度が適用されます。

カジュアル
面談も実施中



※選考状況によりフローが変動する可能性があります。

※原則、最終面接前に適性検査を受けていただきますが職種により選考フローが変更となる場合もございます。



最後までご興味をもってくださいありがとうございます。
まずはカジュアル面談からお話できると嬉しいです！

エントリーはこちらから 

今日を愛する。
LION

Lion Corporation.